

発行：三島市立図書館

所在地：三島市大宮町1-8-38

電話：055(983)0880

FAX：055(983)0876

図書館だより

「手島圭三郎絵本原画」展示

絵本作家手島圭三郎さんの絵本の原画を展示します。北海道の自然や生物をテーマとし、自然の美しさ、厳しさを力強く表現したすばらしい原画（版画）をぜひご覧ください。

展示期間：平成18年8月1日（火）～8月30日（水）

展示場所：三島市立図書館1階 「ふるさと文学者コーナー」

三島本町タワービル4階 本町プラザ内「ふるさと歴史文学コーナー」
(コーナーの見学は無料です。)

展示作品：「きたきつねのゆめ」「しまふくろうのみずうみ」「えぞりすのあさ」
「おおはくちょうのそら」
(版画12枚と絵本)

手島圭三郎氏紹介

1935（昭和10）年、北海道に生まれる。絵本作家で日本版画協会会員。北海道学芸大学札幌校を卒業し、教員生活を経てのち版画家として独立する。

1982年、『しまふくろうのみずうみ』で第5回「絵本にっぽん賞」を受賞する。その後、海や森のアイヌカムイの世界に取り組み、1985年『カムイチカブ』で厚生省児童文化福祉奨励賞を受賞し、さらに1986年には『きたきつねのゆめ』でイタリア・ボローニア国際児童図書展グラフィック賞を受賞する。

『きたきつねのゆめ』『おおはくちょうのそら』は1987年、1988年の2年連続ニューヨークタイムズ紙世界の絵本ベストテンに選出される。

現在も北海道に住み、生命力あふれる木版彫で幅広い年齢層に支持されている。

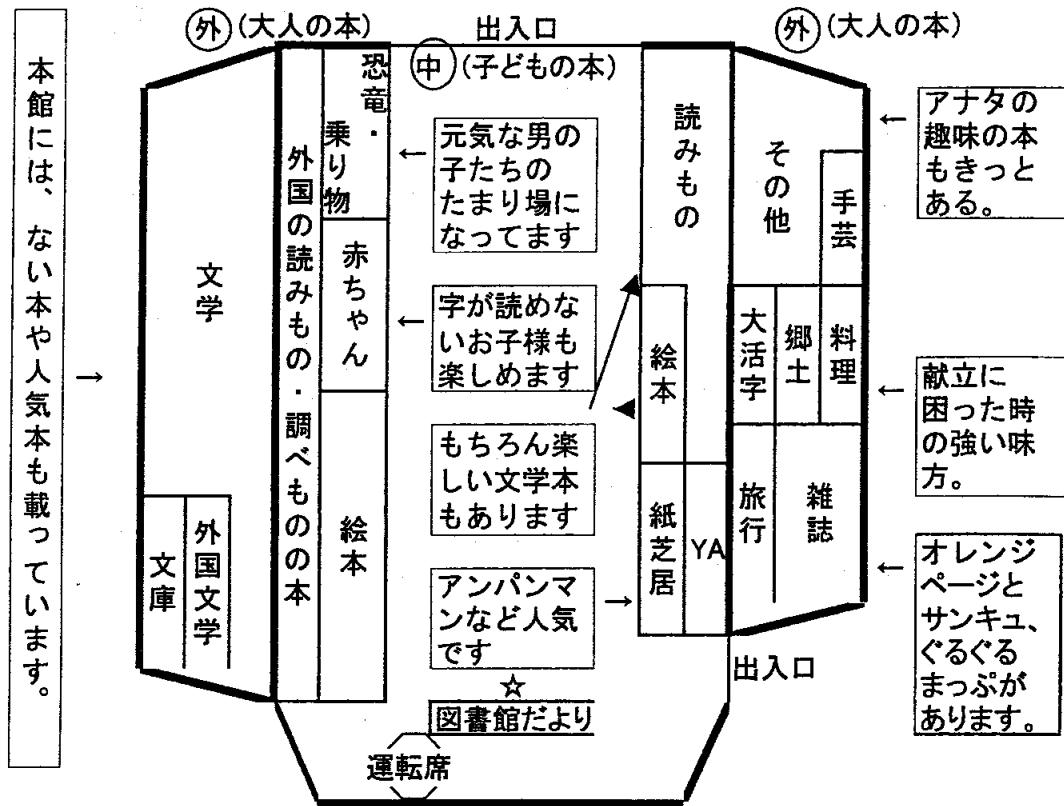
三島を愛した映画監督～五所平之助～

映画「煙突の見える場所」で、ベルリン国際映画祭で国際平和賞を受賞した五所監督は、三島に居を構えました。自宅からの富士山の眺めをとても気に入っていました。当時の三島は新幹線が開通していなかったため、普通列車で東京の撮影所まで通い、多くの作品を残します。後には、ゴールデングローブ賞も受賞しました。

三島の風景を深く愛した五所監督は自然の失われていく三島の風景を憂い、仲間達と記録映画「わが街三島－1977年の証言」を制作しました。五所監督は当時の三島の風景を現代の私たちに映画として遺しています。

図書館では上記の作品を視聴覚コーナーで利用できます。

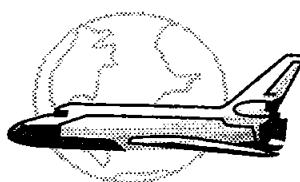
●今月はジンタ号の内部を紹介します●



約3000冊の本を載せ、市内27ヵ所を月1回、それぞれのステーションを巡回しています。『ドレミのうた』の放送で到着をお知らせしていますので、お出かけ下さい。

貸出カードは、身分を証明する運転免許証や保険証などをお持ちいただければ、ジンタ号でもその場でお作りいたします。図書館本館、中郷分館と貸出カードは共通です。

視聴覚コーナーから



夏真っ盛りのこの時期、学生の方は夏休み、社会人の方も夏休み、お盆休み等を利用して、旅行に出かける方が多いと思います。視聴覚コーナーでは国内外の旅のガイドビデオ・DVDを多数取り揃えております。

一例として、ビデオ … 「世界大紀行」、「ロマンティックツアーズ」、「世界夢紀行」、「にっぽん夢紀行」、「新日本紀行」など。

DVD … 「るるぶワールドトラベル」、「世界の車窓から」、「日本の旅小京都」、「信州文化紀行」など。

上記以外にも所蔵しておりますので、ぜひご利用ください。

☆ブックスタートに関するアンケート調査について

三島市では、保健センターで行われる3ヶ月児健康教室に参加するすべての赤ちゃんを対象に絵本や絵本紹介パンフレット等が入ったブックスタートパックをプレゼントし、絵本の読み聞かせを通して親子の絆を深めてもらうため、ブックスタート事業を実施しています。



この事業の効果を調査するために、3ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児の保護者を対象にアンケート調査を実施しました。実施期間は平成15年9月～平成17年11月の健診までです。

今回、平成16年3月の第1回中間報告と平成17年3月の第2回中間報告の2回の中間報告分のデータを含めた分析の結果がでましたので、報告します。

1. アンケート実施

(1) 3ヶ月児健診時の調査

3ヶ月児健診時に、ブックスタート事業参加者にアンケート用紙を配布し、後日、郵送により回収する。

(2) 1歳6ヶ月児健診、3歳児健診時の調査

アンケート用紙を郵送し、健診時に回収する。

2. 調査結果

実施したアンケートでは様々な項目を調査していますが、今回はその一部を紹介します。

読み聞かせを開始した年齢調査においては、ブックスタート事業に参加した人と参加しなかった人との差がありました。1歳6ヶ月児健診時の調査では、事業に参加した人の読み聞かせ開始月齢の平均は7.1ヶ月、参加しなかった人に関しては平均8.5ヶ月でした。3歳児健診時の調査では、事業に参加した人の読み聞かせ開始月齢の平均は6.7ヶ月、参加しなかった人では平均11.1ヶ月という結果がでました。

ブックスタートに参加した3ヶ月児の親子への追跡調査でも、ブックスタートに参加したことがきっかけで読み聞かせを始めたと回答した人が多いことがわかりました。

これらのことから、ブックスタートが読み聞かせについての意識を高め、それが読み聞かせ開始の早さに結びついている可能性がうかがえます。

それに関連して、読み聞かせ開始年齢が早いと育児ストレスの感じ方が低いという結果もでました。これは、読み聞かせをすることによって、子どもとの関係が良くなり、育児ストレスが少なくなると考えられます。

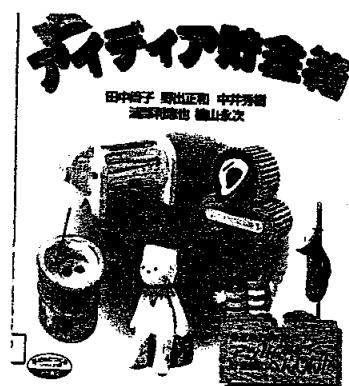
ブックスタート事業に参加することで、絵本の読み聞かせ開始年齢が早くなるという結果と、読み聞かせ開始年齢が早いと、育児ストレスの感じ方が低くなるという結果から、ブックスタート事業が間接的に母親のストレスを低減させる効果がある可能性もうかがえます。

3. 今後の方針

今後も子どもの読書活動の一助となるよう、ブックスタート事業を継続し、成長の段階に合わせた図書館のおすすめ本のリストの配布やおはなし会等を行い、読書に関する情報提供を行っていきます。

つくってみよう！夏休みの工作！

たの
楽しい夏休みがやってきました。この長いお休みを利用して工作中にちょうどせんしてみましょう。



さりょう
材料を買わなくても、家にあるものや使わなくなったものから工作中ができるよ。
ペットボトルや牛乳パックなどを使ったリサイクル工作中の本。

『やさしいこうさく② ぎゅうにゅうパックのこうさく』

たけいしろう／著 竹井史郎／著 小峰書店 [750]

『楽しいリサイクルアート』シリーズ(全4巻)

さいとうみき／文・絵 齊藤美樹／文・絵 ののしたたけし／写真 野々下猛／写真 汐文社 [750]

『リサイクル工作中と手芸』シリーズ(全6巻)

がっけん 学研 [750]

ちょきんばこ
貯金箱は人気の工作中。くふうして自分だけのオリジナル貯金箱を作つてみよう。

『アイディア貯金箱』

たなかひろこ／著 田中周子ほか／著 大月書店 [750]

『楽しく作ろう！子どもの貯金箱』

ブティック社 [750]

『ウルトラ貯金箱大図鑑』

いのうえせいしんほか／著 いかだ社 [750]

じっけん
実験もできる楽しい科学工作中。水や火などを使うときは、おうちの人間に手伝ってもらおう。

『手作りおもちゃのかがく館』シリーズ(全12巻)

木村裕一／著 木村裕一／著 ほるぷ出版 [750]

『ふしぎ？たのしい！おもしろい！親子であそぶ理科工作中』

こじましげお／監修 小島繁男／監修 しゅふともじや 主婦の友社 [407]

『まるごと科学工作中』

えがわたきお／編著 江川多喜雄／編著 いかだ社 [407]

きょうどの本

そうぎ
宗祇と三島



宗祇像 木版画

三島は、古来より水の都と言われています。市内の菰池を源にして流れ出る桜川沿いには、三島の街や水にかかわる文学の碑が並んでいます。その中に室町時代連歌師の宗祇の句があります。

“すむ水の きよきにうつす 我が心”

ある人が、「この川沿いを歩くと、いつもこの句の前で足を止めてしまいます。そして、句を心の中で読みながら、今の自分について振り返ってみるのです。」と話していました。

江戸時代の1801(享和元)年、連歌の宗匠で“和歌の西行、俳諧の松尾芭蕉、連歌の代表は宗祇”と言われ、連歌好きにとっては、神にも崇められる存在であった宗祇の三百年遠忌記念碑が裾野・定輪寺の宗祇墓前に建立されました。

この三百年遠忌記念碑には、江戸浅草に住む、幕府御用の連歌師、土井頼母寿輔ら8名の江戸の文人とともに、三嶋宿本陣の世古六太夫、加屋町の川口平右衛門や小出半兵衛など三嶋宿の人々の名前も見ることができます。宗祇が東常縁から「古今伝授」を受けた場所が三島である事や

“なべて世の 風をおさめよ 神の春”

の発句で始まる「三島千句」の存在など、ここに名前を刻んだ三嶋宿の人々は、宗祇と三島とのかかわりを十分理解し、敬慕していたと思われます。三嶋宿の文化の高さを感じます。

今回は、三島市とかかわりのある宗祇関係の本を紹介します。

『連歌師宗祇の実像』

金子金治郎著 角川書店刊

[911.2ソウ]

『宗祇』

奥田 黙著 吉川弘文館

[911.2ソウ]

『宗祇 浪漫と憂愁』

井本農一著 淡交社

[911.2ソウ]

『宗祇五〇〇年祭記念資料集』

宗祇五〇〇年祭実行委員会編・刊

[K912//ソ]

契約データベースをご利用ください。

契約データベースをあなたの勉強やビジネス等、様々な調べものにご利用ください。

「蔵」「日経テレコン21」は、図書館の利用者用パソコンを使って、ご自分で調べることができます。詳しくはカウンターへお尋ねください。

図書館利用者用パソコンを利用される場合は、図書館の貸出カードが必ず必要になります。

*朝日新聞オンライン記事データベース「蔵」→カウンターで印刷(プリントアウト)できます。

朝日新聞の本紙(1984年以降)、AERA、週刊朝日等の記事が、内容から検索できます。

*日経テレコン21 → カウンターで印刷(プリントアウト)できます。

日本経済4紙記事、企業情報、人物情報、マーケット情報などが検索できます。

このほかG-Search(静岡新聞の記事検索等)、法庫、官報情報検索サービスは職員がお調べします。

学習室の場所を8月から変更しました



- 1 期間 平成18年8月1日から平成20年3月31日まで
- 2 場所 5階 生涯学習センター スタッフ室 30席
3階 生涯学習センター ホワイエ 42席
(注) ホワイエは、生涯学習センター主催事業のため利用できない日があります。
- 3 変更理由 放送大学静岡学習センターが、改築のため生涯学習センター2階に仮移転するため。
- 4 利用方法 従来通り2階視聴覚センターで座席番号を受け取り、指定された席で静かに学習願います。番号札はお帰りの際には2階視聴覚コーナーへお返しください。
- 5 注意事項 *室内は禁煙です。飲食もできません。*携帯電話の電源はお切りください。
*電卓・パソコン・ワープロなど、音のでる機器の使用はできません。
*ゴミは各自でお持ち帰りください。
*他のお客様の迷惑になるような行為はやめましょう。
- 利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解くださいようお願い申し上げます。

図書館文学講座のご案内

日本文学・外国文学・ふるさと文学の作家や作品について、楽しみながら教養を深める講座です。
申し込み不要・無料です。ぜひ、ご参加ください。

会 場：三島市大宮町1-8-38 三島市民生涯学習センター3階・講義室

時 間：各日午後2時から午後4時頃迄

日 時	内 容	講 師
8/12 (土)	近代中国文学の草創期と日本	日本大学教授 小田切 文洋 先生
8/26 (土)	井上靖の読書の中から —アンドレ・ジッド『法王庁の抜け穴』受容—	日本大学教授・博士(国際関係) 藤沢 全 先生
9/ 9 (土)	柿本人麻呂の名歌鑑賞	日本歌人クラブ顧問・文学博士 藤岡 武雄 先生
9/23 (土)	ピューリタン文学 —ナサニエル・ホーリーと遠藤周作—	日本大学教授 高橋 章 先生
10/14 (土)	ギリシア文学の面白さ —神話を中心に—	日本大学国際関係学部長・博士(国際関係) 佐藤 三武朗先生
10/28 (土)	岡本綺堂の『修禅寺物語』と 三嶋大社におけるエピソード	静岡県伊豆文学フェスティバル委員 中尾 勇 先生

◇当日は駐車場の混雑が予想されます。なるべく公共交通機関をご利用ください。

◇急な予定変更の際はご容赦ください。 問い合わせ:三島市立図書館 055-983-0880